

都市農業を守る生産緑地制度

新鮮な農産物の供給、良好な景観形成、防災空間の確保など、都市農地の多様な機能・役割を重視して、区は一定の条件を満たす農地を都市計画で「生産緑地」に指定しています。生産緑地は農地としての管理が義務付けられる一方、税制上の優遇措置を受けることができます。指定期間は30年間でしたが、新たに「特定生産緑地制度」が設けられ、期間の延長が可能となりました。令和5年4月現在、区内農地（37.42％）の81.32％（29.47％）が生産緑地に指定されています。

杉並区の位置・面積・人口

面積 **34.06km²**
(3,406ha) **23区中 8位**

人口 **577,147人**
(令和7年1月1日現在) **23区中 7位**

杉並区は東京23区の西端に位置し、ほぼ平坦な武蔵野台地上にあります。



杉並区の農業

区内の農地面積と農家戸数は都市化の進行、相続などにより年々減少しています。令和6年4月現在の農地面積は36.24％（区面積の1.06％）、農家戸数は119戸です。東京都区部においては、11区（葛飾区、江戸川区、足立区、北区、世田谷区、大田区、目黒区、杉並区、中野区、練馬区、板橋区）に農地があり、総耕地面積は440％、総農家戸数は1,251戸です。杉並区の農地面積は11区中5番目の広さです。

参考：東京都農業振興事務所ホームページ「管内農業の概要」 2024年10月編集版（令和4年度実績）

消費者に囲まれた農業環境を生かして、新鮮で安全な多品目の野菜や生活に潤いをもたらす花、植木を生産し、その多くを地域に提供（直販）しています。また、学校給食への供給、各地域で共同即売会の開催、子どもたちの農業体験の場の提供や食に関する教育への協力など、地域に役立つ農業を進めています。花や植木は市場や業者への出荷割合が高いですが、区の緑化事業用に契約栽培している生産者団体もあります。このような農業本来の役割に加え、都市農地は区民の暮らしに大きくかかわっています。自然の残る緑地空間の提供、雨水の貯留、災害時のオープンスペースや復旧・復興用地としての機能など、安全で良好な生活環境維持のためにも農地は大切な役割を担っています。

JA東京中央直売所



ファーマーズマーケット荻窪 (阿佐谷南3-13-2)

新鮮な旬の野菜やきれいな草花はいかがですか？
土曜・日曜も営業。駐車場もあります。(6台分)

TEL **5349-8791** 詳細はお問い合わせください。

営業時間：10時～16時半 定休日：月曜 夏季・年末年始



お買い物には、マイバッグをお持ちください

杉並区産業振興センター 都市農業係

〒167-0043 杉並区上荻1-2-1 Daiwa荻窪タワー2階 ☎5347-9136



ふれあい農業 すぎなみ

農産物直販マップ

2025



 **杉並区・杉並区農業委員会**

発行：令和7年4月 ☎5347-9136

直販マップご利用にあたって

杉並区では区内産農産物の地産地消を推進しています。

都市農業の特徴は、
少量多品目の生産なんだよ。
売り切れる場合もあるので、
ご了承くださいね。



- 直販を行っている農家からの掲載意向に基づいて紹介しています。
- 地図に記した番号の直販場所は主に農家の庭先や畑などです。
多くの農家では目印としてのぼり旗や看板を出しています。
- 無人スタンド、自動販売機(硬貨専用)など、対面販売以外の所も多くあります。
- 直販する時期、曜日、時間などが限定されている所があります。
- 天候などの影響で、場所や日時が変更・中止される場合があります。
- 収穫体験は予約が必要です。事前にお問い合わせください。

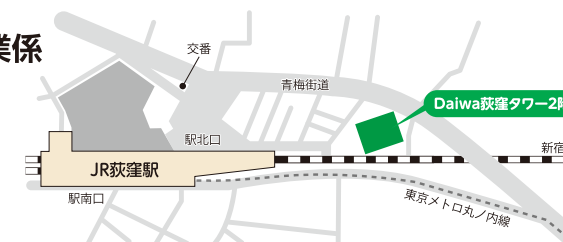
杉並区産業振興センター 都市農業係

〒167-0043

杉並区上荻1-2-1 Daiwa荻窪タワー2階

☎5347-9136

※荻窪駅北口徒歩3分



目次

【マップ】

- 井草地区(一部下井草・中野)..... p3・4
- 上井草・今川地区(一部善福寺・桃井)..... p5・6
- 清水地区(一部荻窪・中野)..... p7・8
- 宮前・松庵地区..... p9・10
- 久我山・高井戸西地区(一部宮前)..... p11・12
- 上高井戸・浜田山地区..... p13・14

【杉並区のお取組】

- 農業体験農園、意欲的農業経営者を支援(認定農業者制度)..... p4
- 上井草二丁目団体利用農園、農業祭の開催..... p6
- 学校給食へ提供(地産地消の推進)..... p8
- 農福連携農園すぎのこ農園..... p8
- 成田西ふれあい農業公園..... p10
- 区民農園..... p12
- 災害時の農地・農産物提供協定と防災兼用農業用井戸..... p12
- 即売会の支援、東京エコ25・50とは..... p14

バスで近くまで
行けるから楽しいね。



小銭を持って
お出かけください。





農業体験農園

農業体験農園は農業者(園主)の作付け計画に基づき、指導を受けながら区民が栽培・収穫を行うもので、必要な苗・肥料・資材や基本的な農機具などは園主が用意します。区は体験農園の開設に要する費用や運営費用の一部を補助しています。現在、「井草体験農園」と「今川体験農園」の2園があり、たいへん好評です。募集については都市農業係へお問い合わせください。

農家名	販売作物	販売日・時間	連絡先	販売場所
① 蓮見園芸	プリムラ、ペゴニア、パンタス、パンジー、ビオラ、千日紅等の花苗	不定期・随時	都市農業係へ問合せを	井草1-3 下井草3-41
② 三幸園(森田 信幸) 認	トマト、キュウリ、ダイコン、ナス、ジャガイモ、スイートコーン	不定期・自販機	090-4001-6940	井草2-29-22
③ 篠農園 認	ダイコン、長ネギ、キャベツ、ブロッコリー、カリフラワー 野菜全般	不定期(週末)	—	井草3-28
④ 井口農園 認	主に旬の野菜	不定期	—	井草5-8-10
⑤ 志村農園	ケール、カーボロネロ、プチヴェール、ゼブラナス、機能性野菜 等	不定期(9時～18時)	都市農業係へ問合せを	井草4-10-12
⑥ vegefarm-kamisagi	エダマメ、ブロッコリー、カリフラワー、他季節の野菜等	不定期・対面販売	都市農業係へ問合せを	中野区上鷺宮 2-12-17
⑦ 俺の農園	トマト、キュウリ、ナス、ピーマン、ネギ、キャベツ、ブロッコリー、サトイモ 他	午前10時～売切れ次第終了	3926-1078	中野区上鷺宮 2-18-6

	農家名	収穫物	収穫時期	受 付	連絡先	実施場所
収穫体験	⑤ 志村農園	トウモロコシ	6月末～7月中旬	5月から (原則10名以上の団体)	都市農業係へ問合せを	井草4-10-12

② 三幸園(森田 信幸)

関東バス(阿03)「阿佐ヶ谷駅北口」→「下井草駅」「鷺ノ宮駅」「中村橋駅」行・(阿50・51)「阿佐ヶ谷駅」→「石神井公園駅南口」「南田中車庫」行、なかのん(k01)「中野駅」→「八成小学校」下車2～5分

③ 篠農園

関東バス(阿03)「阿佐ヶ谷駅北口」→「下井草駅」「鷺ノ宮駅」「中村橋駅」行「井草二丁目」下車約1分



④ 井口農園

西武新宿線「上井草駅」下車1～2分

⑤ 志村農園

関東バス(荻11)「荻窪駅北口」→「石神井公園駅」行、西武バス(荻12)「荻窪駅」→「南田中車庫」行「井草森公園」下車3分

① 蓮見園芸

西武新宿線「下井草駅」下車1～2分



⑥ vegefarm-kamisagi

関東バス(K01)「中野駅北口」→「八成小学校」行「武蔵丘高校」下車1～2分

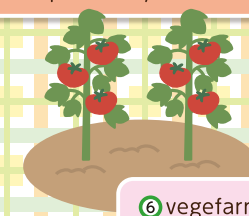
⑦ 俺の農園

関東バス(K01)「中野駅北口」→「八成小学校」行「武蔵丘高校」下車5分



② 三幸園を営む森田信幸さんはフルーツトマトでとっても有名な方。東京エコ50を取得しています。HP:<http://www.yasai.com>

① 蓮見園芸は花専門の農家。季節を感じられる花、日保ちする良質な花の生産に努めています。



⑥ vegefarm-kamisagiのジャガイモとエダマメは東京エコ25を取得しています。

⑤ 志村農園では、青パパイア、ケール、カーボロネロ、西洋野菜などを取り入れています。



⑦ 「俺の農園」では農薬をできるだけ使用せず野菜を育てています。



③ 篠農園では農薬を控えめに、安心安全な野菜を生産しています。⑤ 志村農園と共に、毎月第3土曜日に座・高円寺で開催される「座の市」にも出店しています。<http://zanoiichi.seesaa.net/>

④ 井口農園の販売日には目印として「認定農業者のぼり」が掲出されます。また豊富な農業経験と知識を活かして、井草体験農園(井草5-16)も運営しています。

意欲的農業経営者を支援(認定農業者制度)

区では農業経営を支援するため、栽培・育苗施設の設置や農機具・運搬機具の購入に対して、経費の一部を補助しています。さらに平成28年度には認定農業者制度を創設しました。農業経営に意欲的に取り組む農業者が5年後の目標とその実現に向けた農業経営改善計画を提出し、区がこれを認定する制度です。「認定農業者」の計画達成に向け、効率的で安定的な農業経営を実現できるよう、区は積極的に支援します。直販所等では“認定農業者のぼり”が目印に立っています。※各ページ一覧表の農家名欄に 認 と記しています。(本人または家族)





上井草・今川地区

※一部善福寺・桃井

農家名	販売作物	販売日・時間	連絡先	販売場所
⑧ 井口農園	旬の果物、タケノコ、夏野菜	不定期	都市農業係へ問合せを	上井草1-10-5
⑨ 本橋 成一 認	野菜全般、果物	毎日9時～	都市農業係へ問合せを	善福寺2-26
⑩ 小美野 正義	四季の野菜、切り花、果物	9時頃～日没・自販機 雨天・年末年始は休み(臨時休業あり)	都市農業係へ問合せを	今川4-16
⑪ 野田園芸 認	クリスマスローズ	1月～3月の特定日 (日時はホームページ、SNSで)	都市農業係へ問合せを	今川4-21
⑫ 田中 重俊	ダイコン、キュウリ、トマト、ナス、ジャガイモ、カツオ菜 他	午前中	3390-1574	桃井4-14
⑬ 都立農芸高校 (農芸マルシェ)	カブ、キュウリ、シシトウ、ダイコン、トマト、ナス、ネギ、ハクサイ、ピーマン、ホウレンソウ、ウメ、カキ、クリ、ナシ、キク、シクラメン、パンジー、ペゴニア、マリーゴールド、ペチュニア 他	月・水・金 13時～14時半まで	3399-0191	今川3-31(販売棟)

	農家名	収穫物	収穫時期	受 付	連絡先	実施場所
収穫体験	⑨ 本橋 成一	ブルーベリー	8月	8月 (個人・少人数)	都市農業係へ問合せを	善福寺2-26
収穫体験	⑩ 小美野 正義	ジャガイモ	6月	5月から (団体・個人とも可)	都市農業係へ問合せを	今川3-21

⑪ 野田園芸

関東バス(荻32～36)「荻窪駅北口」→「青梅街道営業所」「北裏」「善福寺」行「八幡宮裏」下車

⑨ 本橋 成一

関東バス(荻36)「荻窪駅北口」→「南善福寺」行「東京女子大北」下車1～2分



⑫ 田中 重俊

関東バス(西50・51)「西荻窪駅」→「井荻駅」「荻窪駅」行「桃井四丁目」下車4～6分

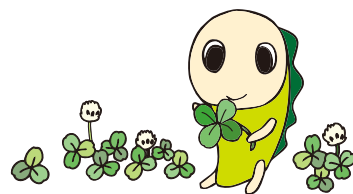


⑩ 小美野 正義

関東バス(西50)「西荻窪駅」
→「井荻駅」間「今川四丁目」または
「今川三丁目」下車
西武バス(荻18)「荻窪駅」から
「上井草保健センター」下車2～3分

⑬ 都立農芸高校 (農芸マルシェ)

関東バスまたは西武バス「農芸高校」
下車すぐ



⑧ 井口農園

西武新宿線「井荻駅」下車5～6分
関東バス(荻11)「荻窪駅北口」→
「石神井公園駅」行、西武バス(荻
12)「荻窪駅」→「南田中車庫」行「清
水三丁目」下車1～2分



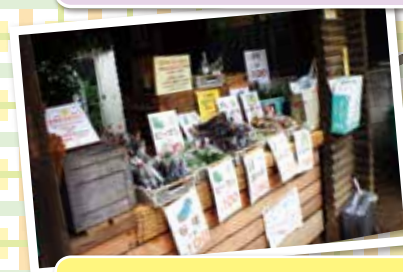
上井草・今川地区の特色

上井草二丁目団体利用農園

保育園・幼稚園・小学校等の子どもたちが、農業体験や収穫体験を通じて土に触れながら学ぶ食育の場として利用されています。また、学校栄養士会と協力して給食に適した作物の栽培を行ったり、区内農業者向けに新作物の試験栽培を実施し、情報提供しています。一般公開はしていません。



⑧ 井口農園では、直売所としては珍しい山椒の実、七夕用の竹、お月見用のススキ等も販売しています。



⑫ 田中さんは無農薬栽培に取り組んでいます。

⑪ 野田園芸は“クリスマスローズ”の第一人者。販売日の詳細は当園HP・FBでご確認ください。
<http://www.nodaengei.com>

⑨ 本橋さんの畑と販売所は東京女子大学の裏手にあります。お散歩に最適なコースです。また、ブルーベリーの摘み取りも行っています。原則、親子でのお申し込みをお願いしています。

⑩ 小美野さんは有機質肥料主体の減農薬栽培を行っています。ジャガイモの収穫体験は申込人数にかかわらず10株以上で受け付けます。ご了承ください。

⑬ 都立農芸高校は都内でも珍しい農業専門の高等学校。「農芸マルシェ」では一般の方も購入できます。2019年にトマトでGAPの認証を得ています。



農業祭の開催

例年11月に開催する農業祭。桃井原っぱ公園で開催される「すざなみフェスタ」の会場で同時開催しています。農業委員会、JA東京中央と共催し、農産物品評会、宝船の展示、即売会、寄せ植え体験などを実施しています。

農家名	販売作物	販売日・時間	連絡先	販売場所
⑭ 井口 清	野菜全般	10時～売切れ次第終了	—	清水1-24-1
⑮ IGUCHI mini FARM (イグチミニファーム)	旬の野菜	夏季:15時半～ 冬季:14時～ 不定期・売切れ次第終了	—	清水1-31-14
⑯ 松原農園	野菜・果物全般		都市農業係へ問合せを	清水2-2-26
⑰ 松本農園	夏…エダマメ、トウモロコシ、トマト、ナス、キュウリ、ピーマン 他 冬…ブロッコリー、カリフラワー、キャベツ、ダイコン、ハクサイ 他	不定期・庭先販売	—	中野区大和町 4-42-24
⑱ 高橋農園	カキ、クリ、ブルーベリー、キウイフルーツ、ダイコン、キャベツ、サトイモ、ジャガイモ、ナス 等	収穫時期常時 9時～16時頃	090-7180-4306	荻窪1-56



⑭井口 清

関東バス(荻02・04～07)「荻窪駅北口」→「阿佐谷営業所」「白鷺一丁目」
「中村橋駅」「練馬駅」行「四面道」下車2～3分

⑮ IGUCHI mini FARM(イグチミニファーム)

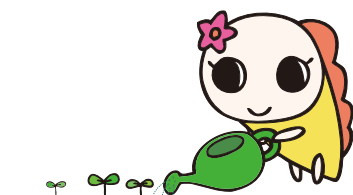
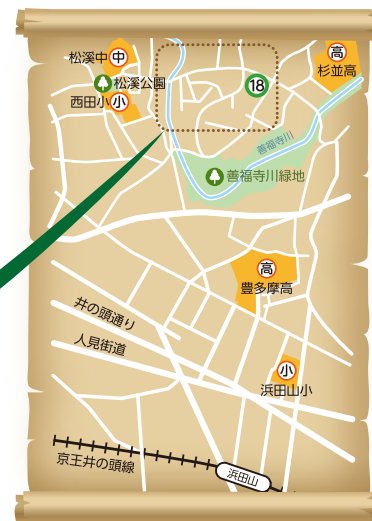
関東バス(荻02・04～07)「荻窪駅北口」→「阿佐谷営業所」「白鷺一丁目」
「中村橋駅」「練馬駅」行「ウェルファーム杉並」下車2～3分

⑯松原農園

関東バス(荻12)または西武バス(荻12-1)「荻窪駅」→
「井荻駅」・「南田中車庫」行「清水一丁目」下車3～4分

⑱高橋農園

関東バス(荻51)「荻窪駅」→「シャレール荻窪」行
「荻窪一丁目北」下車3～4分



⑰松本農園

関東バス(阿45)「阿佐ヶ谷駅」→「中野駅」行・(荻07)「阿佐谷営業所」→「新宿駅西口」行「お伊勢の森」下車6～7分



学校給食へ提供 (地産地消の推進)



新鮮で安全な地元産野菜を給食に提供し、都市農業への理解を深めてもらう食育活動を行っています。

生産者組織、民間の運送会社、教育委員会、区が協働して年2回実施する「地元野菜デー」の給食は、区立の全学校で地元産野菜を使っています。また、農に関する訪問授業や農業体験の場を提供している農業者もいます。



⑯ 地域の方に新鮮野菜を提供したいという松原さん。地域貢献として、近隣の小学校を対象に収穫体験や見学会も行っています。



⑮ イグチミニファームは野菜ソムリエプロのいる農家。化学合成農薬を使わず、オリジナルのボカシ堆肥に取引先の飲食店から仕入れた出汁ガラを加えて作物の美味しさをパワーアップしています。東京エコ50を16品目で取得。



⑱ 高橋農園では減農薬栽培と有機肥料で野菜に甘みを出すよう心がけています。

農福連携農園すぎのこ農園



すぎのこ農園では農業と福祉の連携事業に取り組んでいます。園内では専門家による指導のもと区民ボランティアの方々が農業を実践し、収穫物は区内の福祉施設や子ども食堂などの食材として供給して、施設の運営を支援しています。

また、障害者施設等が利用できる「団体農園区画」を設けて、農業体験を通じた生きがい創出や健康増進などを推進しています。管理棟には江戸中期に建てられたとされる農家住宅の柱や梁等の部材を活用し、周囲の畑と相まって「かつての杉並の農の風景」を再現しています。

夏と秋には区民向けの収穫体験イベント等が行われ、毎月1回開催される「すぎのこマルシェ」では、杉並産農産物や区内障害者施設で作った菓子・雑貨等を販売しています。

- すぎのこマルシェ開催…毎月1回 土曜日
(開催週は月毎に不定)
10時～正午(売り切れ次第終了)
- 一般開放…月～金曜日 14時～16時
土曜日 10時～15時
(祝祭日、年末年始を除く)
- 所在地…井草3-19-23
- 電話…03-5303-9835

※農園区画の一般貸出は行っていません。



農家名	販売作物	販売日・時間	連絡先	販売場所
19 窪田農場	旬の野菜各種、ブルーベリー、キウイフルーツ、東京うこっけい卵、切り花、パン、菓子 等	不定期 (主に火・土・日 15～16時)	3333-6435	松庵2-18-26
20 栗原 カツエ	中玉トマト、エダマメ、ホウレンソウ、キャベツ、ブロッコリー	不定期 月～土 10時～	都市農業係へ問合せを	松庵2-19-6
21 岸野農園	キュウリ、ナス、トマト、ジャガイモ	不定期	—	松庵3-12
22 小野農園	トマト、ナス、キュウリ、ピーマン、甘トウガラシ、インゲン、ズッキーニ、ホウレンソウ 他	8時～売切れまで・自販機 (夏季:8時～9時・対面販売)	5930-1707	宮前2-2-3
23 原田ひかり農園	トマト、ナス、キュウリ、エダマメ、ソラマメ、薬物類その他	毎日・自販機等 9時頃～	都市農業係へ問合せを	宮前2-5-30
24 宇田川農園	トマト、ナス、キュウリ、エダマメ、キャベツ、ブロッコリー	不定期・自販機	—	宮前2-6-2
25 マキノファーム	野菜、果物(夏ミカン、一オユズ、ブルーベリー、イチジク、ピワ等)	不定期・自販機 9時頃～ (販売時はのぼり旗でお知らせ)	—	宮前1-17-20
26 尾崎 順一	キウイフルーツ	12月上旬～1月上旬 10時～16時・対面販売	3333-2695	宮前3-3-34
27 尾崎 眞朗	キュウリ、ナス、トマト、タケノコ 等	不定期	3333-6218	宮前4-27-24
28 大石たけのこ農園	タケノコ	3月末～5月初旬 9時～売切れまで 不定期	3333-6743	宮前4-28-19

19 窪田農場

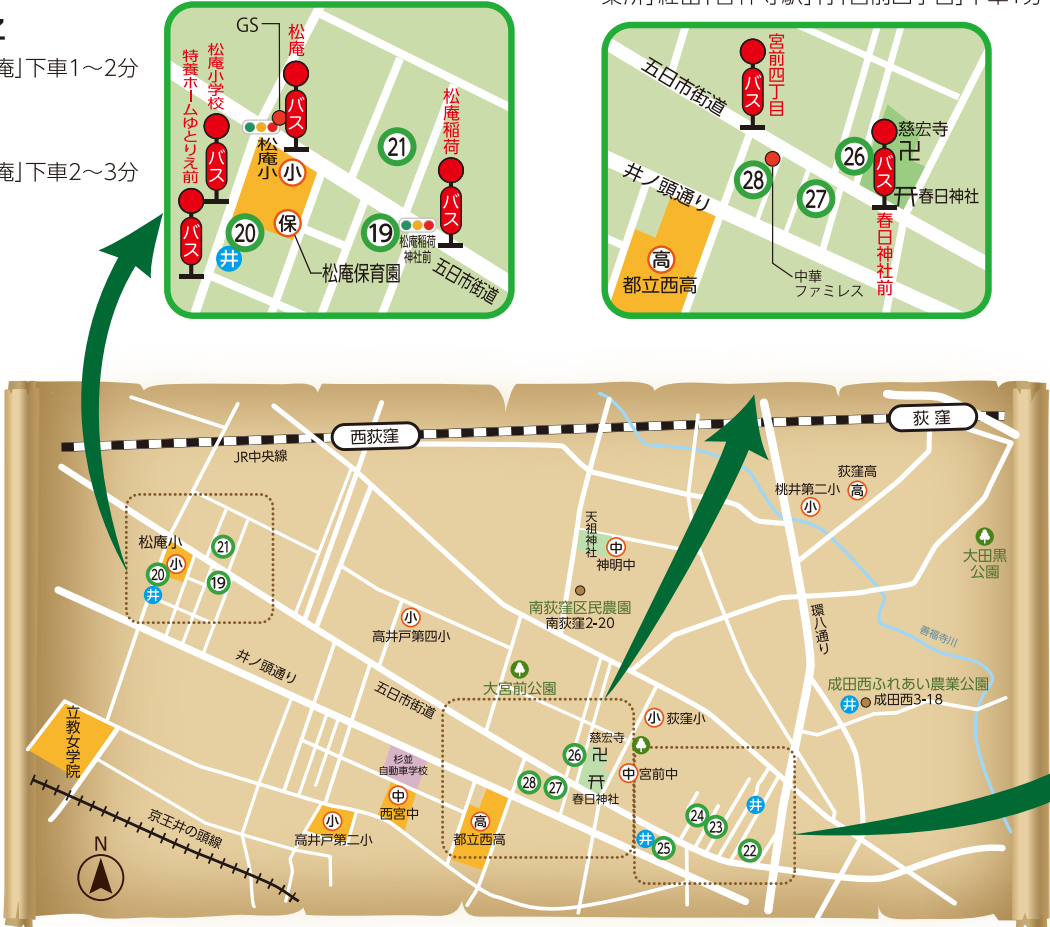
関東バス(荻40)「荻窪駅」→「西荻窪駅」経由「立教女学院」行・(中35・36)
「中野駅」→「五日市街道営業所」経由「吉祥寺駅」行「松庵稲荷」下車すぐ

20 栗原 カツエ

関東バス(同上)「松庵」下車1～2分

21 岸野農園

関東バス(同上)「松庵」下車2～3分



26 尾崎 順一 27 尾崎 眞朗

関東バス(中35・36)「中野駅」→「五日市街道営業所」経由「吉祥寺駅」行「春日神社前」下車2分

28 大石たけのこ農園

関東バス(中35・36)「中野駅」→「五日市街道営業所」経由「吉祥寺駅」行「宮前四丁目」下車1分



22 小野農園

関東バス(中35・36)「中野駅」→「五日市街道営業所」経由「吉祥寺駅」行「宮前一丁目」下車、目の前

23 原田ひかり農園

関東バス(中35・36)
「宮前一丁目」下車2～3分

24 宇田川農園

関東バス(中35・36)
「高井戸警察署」下車2～3分

25 マキノファーム

関東バス(中35・36)
「高井戸警察署」下車すぐ



20 栗原さんは東京エコ25を取得。有機資材を活用して減農薬に努めています。

22 小野農園の野菜は減農薬。花・野菜作りのベテランであるお父さんと、野菜ソムリエの資格をもつ息子さんと営んでいます。



23 原田ひかり農園では有機物を使った農法で野菜を作り、東京エコ25を13品目で取得。納豆菌・酵母菌・乳酸菌・光合成細菌を自家培養しています。



24 宇田川農園は9品目で東京エコ25を取得しています。

26 尾崎さんのキウイフルーツは無農薬栽培。専用追熟機で追熟し、一番食べ頃のタイミングでの出荷を心がけています。



25 マキノファームでは限られた広さの農地で品目を厳選して栽培しています。特に、夏ミカン、イチジク、ピワなど四季に応じた果樹販売が人気です。

19 窪田農場では化学農薬や化学肥料を一切使わず野菜や果実を栽培しています。



28 大石たけのこ農園では朝堀りタケノコが大人気。直売所がオープンする朝9時に、あっという間に売り切れてしまうことも。



27 尾崎眞朗さんは四季の野菜を露地栽培。殺虫・殺菌剤等の農薬をできるだけ使用せずに育てています。



成田西ふれあい農業公園

区民が農に親しみ、農を「見る」「ふれる」「楽しむ」ことができる区内初の農業公園です。旬の野菜を収穫体験したり、農や食への理解や知識の向上を目的としたイベントを通して、都市における農の魅力や農地の多面的機能を伝えていきます。



●場所…成田西3-18-9(地図p.9) ●開園時間…9時～17時
●休園日…12月29日～1月3日 ●電話…03-5347-2115

農家名	販売作物	販売日・時間	連絡先	販売場所
29 本橋農園	野菜	不定期・対面販売	3331-8471	宮前5-5-6
30 内藤 勇	インゲン、コマツナ、ナス、ピーマン、レイシー 他	不定期・対面販売 10時～15時	都市農業係へ問合せを	高井戸西2-13-38
31 並木 藤一	タケノコ	4月～5月 16時～18時	3333-4854	高井戸西1-5-19
32 秦 幸次	フキ、タケノコ、ハツ頭、サトイモ	不定期	都市農業係へ問合せを	久我山5-3-18
33 倉本 守章	季節の野菜	4月中旬～8月初旬、 10月下旬～12月下旬 日・水・金・土 10時～16時	都市農業係へ問合せを	久我山3-7-24
34 飯田農園 認	各種野菜	9時～17時・自販機	—	久我山4-42-17

29 本橋農園

34 飯田農園

関東バス(荻40)「荻窪駅」→
「西荻窪駅」経由「立教女学院」行
「久我山」下車1～5分



32 秦 幸次

井の頭線「久我山駅」下車5～6分



30 内藤 勇

井の頭線「富士見ヶ丘駅」下車7分
京王バス(鷹64)「永福町」→「久我山駅」
行、すぎ丸バス(かえで路線)「久我山」→
「西荻窪駅」行「富士見ヶ丘」下車2～3分



31 並木 藤一

井の頭線「高井戸駅」下車4～5分、関
東バス(荻54・58)「荻窪駅南口」→「芦
花公園駅」北野行「浴風会前」下車2～
3分



33 倉本 守章

京王バス(鷹64)「久
我山駅」→「三鷹駅南
口」行「久我山三丁
目」下車すぐ



区民農園

区民に野菜や花の栽培と収穫の喜びを体験してもらう農園で、
区が農家から無償で農地を借り受け開設しています。令和7年
4月現在、7農園約830区画(1区画10㎡)を提供し、その一部は
保育園や福祉施設等に貸し出しています。区民利用者の一斉
募集は3年ごとに行っており、次回は令和9年度の予定です。
お問い合わせは都市農業係まで。



30 内藤勇さんは無農薬で野
菜を育てています。



34 飯田農園は出来るだけ農
薬を使用せず、四季に応じた
作物を作っています。

33 倉本さんは農薬を
極力控え、複数種類の
有機肥料を使って丁寧に
栽培。毎週火曜に開
催されるJA杉並中野
支店の即売会にも出品
しています。



29 本橋農園では美味しく、
安全・安心な野菜作りを心
がけています。



災害時の農地・農産物提供協定と 防災兼用農業用井戸

区は、JA東京中央との間で災害時における農地(生産緑地)
と農産物の提供協力に関する協定を結んでいます(平成12
年2月)。協定では、災害時に仮設住宅や復旧資材用地として
農地を使用させていただくことや、農産物を提供していただ
くことを取り決めています。また、災害時に欠かせない生活

用水を確保するため、
防災兼用農業用井戸の
整備も行っており、令
和7年3月現在、区内
に22基が設置されて
います(各ページの地
図に井マークで表記
しています)。



農家名	販売作物	販売日・時間	連絡先	販売場所
③⑤ 細刈農園 認 ※	エダマメ、トウモロコシ、トマト、ナス、キュウリ、オクラ、ピーマン、ダイコン、ニンジン、キャベツ、ブロッコリー、ハクサイ	自販機	都市農業係へ問合せを	上高井戸1-17-9
③⑥ 内藤 松幸	季節の野菜・草花	10時半～19時(火曜休み)	都市農業係へ問合せを	上高井戸1-17-13 生花店「花忠」内で販売
③⑦ 中村農園	トマト、キュウリ、ナス、キャベツ、ブロッコリー、カリフラワー、サトイモ、ダイコン	9時半～20時	3303-0967	上高井戸1-30-7
③⑧ 田原 良規 認	季節の野菜・花卉	初夏・晩秋 8時半～不定期	都市農業係へ問合せを	上高井戸2-2-18
③⑨ すずきのやさい 認 (鈴木宗孝)	エダマメ、トウモロコシ、トマト、キュウリ、ナス、コマツナ、ホウレンソウ、ネギ、カブ、ダイコン、ジャガイモ、サトイモ、ニンジン、ハクサイ、キャベツ、ブロッコリー、カボチャ、ピーマン、カリフラワー、インゲン、タマネギ、レタス	9時～無くなり次第終了	都市農業係へ問合せを	上高井戸2-8-8
④⑩ 細刈農園(2丁目) 認 ※	トマト、ナス、キュウリ、ダイコン、ハクサイ、ブロッコリー、カリフラワー 他野菜	雨天・火曜休み 自販機・24時間(野菜がある限り販売)	都市農業係へ問合せを	上高井戸2-11-54
④① 鈴木農園	エダマメ、トウモロコシ、キャベツ、ニンジン、ネギ、ダイコン など	不定期	都市農業係へ問合せを	上高井戸1-30-30
④② 柏木農園	エダマメ、白トウモロコシ、カキ	不定期・自販機	—	上高井戸1-31-22
④③ 安藤 初雄	トマト、ナス、キュウリ、エダマメ、コマツナ、ホウレンソウ、キャベツ、ブロッコリー、ピーマン、ブルーベリー、長ネギ、ダイコン、小玉スイカ、ハクサイ、シュンギク	月・水・金 9時～11時半	—	浜田山4-18

※「細刈農園」③⑤と④⑩は、それぞれ異なる農家さんが経営しています。



③⑧ 田原 良規 ③⑨ すずきのやさい(鈴木宗孝)

関東バス(荻54・58)「荻窪駅南口」→
「芦花公園駅」北野行「中野橋」
下車5～10分

④⑩ 細刈農園(2丁目) ④② 柏木農園

関東バス(荻54・58)「荻窪駅南口」→
「芦花公園駅」北野行「上北沢五丁目」下車5～6分



③⑦ 中村農園

関東バス(荻54・58)「荻窪駅南口」→
「芦花公園駅」北野行「芦花公園駅」
下車3～4分

④① 鈴木農園

同上「芦花公園駅」下車5～6分



④③ 安藤 初雄

すぎ丸バス(けやき路線)「阿佐ヶ谷駅」→「浜田山駅」間「浜田山小学校」
下車約5分



③⑤ 細刈農園 ③⑥ 内藤 松幸

関東バス(荻54・58)「荻窪駅南口」→「芦花公園駅」
北野行「上高井戸一丁目」下車すぐ



即売会の支援

杉並区産の新鮮な野菜や草花・植木を手軽に楽しんでいただくことを目的に、区内の農産物の即売会支援を行っています。区役所本庁舎前では年に6～8回ほど実施。他にも、区の施設や商店街、祭りなどで朝採り新鮮野菜や草花を販売しています。



③⑥ 内藤さんは農業をなるべく使わず栽培しています。販売場所は「花忠」という生花店の店内。上高井戸1丁目バス停のすぐ前です。

③⑧ 田原さんは旬の味を大切にしたい野菜づくりをしています。花は開花期間の長い物を栽培。

④③ 安藤初雄さんの畑は都立豊多摩高校の近く。可能な限り農薬を使わず栽培を行っています。



④⑩ 細刈農園(2丁目)では、スタンダードな野菜以外にバターナッツや種なしピーマンなど変わり物も栽培。なるべく農薬を使わず、自分が食べておいしい物だけを作るこだわり農園です。

③⑨ 「すずきのやさい」は東京エコ25を6品目取得し、認定農業者でもあります。



③⑤ 細刈農園はエダマメやキャベツなど、東京エコ25・50を合わせて21品目で取得。直売所は甲州街道の南側、世田谷区との境にほど近い場所にあります。

東京エコ25・50とは

土づくり、農薬、肥料等に関する技術を導入し、都の慣行使用基準*から化学合成農薬と化学肥料を削減して作られる農産物です。化学合成農薬と化学肥料の削減割合は、25%以上、50%以上、不使用の3区分で認証します。
※慣行使用基準とは、都内の通常の栽培における化学合成農薬と化学肥料の使用実態を調査して決めたものです。

